

**児童発達支援事業所における自己評価（公表）**

公表： 2025 年 12 月

事業所名：児童・放課後等デイサービス てんとう虫

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			一人あたりのスペースの基準は満たしているものの、子ども達の成長に伴い狭く感じる時があります。
	2 職員配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			現在の配置数は適切と考えています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		児童の特性に応じて視覚支援を用意し、安定して過ごせるよう工夫しています。バリアフリー化については必要であれば今後検討したいと考えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			毎日清掃、消毒を行っており、子ども達が来る前に整えています。また、活動の内容に合った環境設定を心がけ、時には個室も活用するなどしています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日の朝礼やミーティングの時間を設け、業務の進捗状況を確認し合っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			年に一度アンケートを実施し、業務改善を行っています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			今回の結果もホームページで公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在、第三者による外部評価は行っておりません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			事業所内研修以外にも積極的に外部の研修に参加しています。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			契約時にアセスメントを行い、お子様と保護者の方のニーズを把握し、計画を作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	事業所独自のアセスメントシートで保護者の方への聞き取りを行っています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			支援計画は保護者の方と面談し、ご意向を踏まえて目標や支援内容を設定していますが、それぞれの子どもの支援に必要な項目かどうか、今後時間をかけて考えていく必要があります。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			支援計画に沿った支援を心がけ、児童の様子や状況に応じて定期的に見直しを行っています。
適切な支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			活動には担当を決め、子どもの成長に合った内容となるよう工夫しています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		今後検討したいと考えています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			お子様の発達段階に合わせ生活面の自立や必要な子には集団活動を組み込んだ計画を作成しています。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日の朝礼でその日の活動内容について話し合う場を設け、活動がスムーズに行えるよう工夫しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			送迎から事業所に戻ってくる時間によっては翌日に振り替えることがあります。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			記録はその日の活動等の詳細を記入し、支援の改善につなげています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			定期的にモニタリングを行っています。
	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	<input type="radio"/>			サービス担当者会議には、児童発達支援責任者が参加しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			<input type="radio"/>	必要であれば、今後検討ていきたいと考えています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			<input type="radio"/>	現在、医療的ケアが必要な児童は利用していません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>	現在、医療的ケアが必要な児童は利用していません。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>			送迎の際に児童の様子を共有し、支援の参考にしています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			<input type="radio"/>	今後必要であれば、情報共有したいと考えています。
児童発達支援計画の見直し	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			<input type="radio"/>	今後必要であれば、検討したいと考えています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	児童の特性から交流は難しいと考えています。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	今後検討ていきたいと考えています。
	30 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			連絡帳や送迎時等で児童の様子を伝え合い、共有しています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			<input type="radio"/>	ペアレントトレーニングという難しいものではないですが、家庭支援は行っています。
児童発達支援計画の見直し	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時に説明を行っています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか			<input type="radio"/>	ガイドラインを見直し、それに基づいた計画を作成できるよう努めています。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には適切に応じ、保護者の悩みを軽減できる助言を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後検討したいと考えています。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決者は契約時に説明し、明確にしています。苦情は原因を追究し、ご要望と改善に努めています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを発行し、活動の様子やイベント等情報発信しています。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			今年度プライバシーマークを取得し、個人情報の取り扱いには十分注意しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真や絵カード等を用いて意思の疎通が出来るよう工夫しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	子ども達の特性や地域住民の方の障害への理解を考えると、難しい現状です。
非常時などの対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		緊急時の避難場所は保護者の皆様に周知していますが、マニュアル等も今後必要であれば周知したいと考えています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			契約時に確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食物アレルギーがある児童は、現在利用していません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットはこまめに作成するよう心がけ、定期的に会議を行い、共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止委員会を開催し、内容は職員に周知しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	虐待防止委員会で決定していますが、やむを得ず身体拘束を行う場合のお子様や保護者の皆様への説明については今後検討したいと考えています。